



6

2012 JUNE

あなたと町を結ぶ広報

なみえ



ホームページやフェイスブックは、
携帯からもご覧いただけます。
QRコードをご利用ください。

平成24年6月 No.557

毎月1回1日発行

- ② 町長メッセージ
- ③ なみえの“しゃべり場”
- ④ 除染モデル実証事業報告
- ⑤ たべものと放射能Q & A
- ⑥ 農業委員会委員選挙
- ⑧ まちの話題
- ⑩ 情報ぴっくあっぷ
- ⑭ 浪江のこころ通信
- ⑳ 連絡先一覧・空間放射線量測定結果

今月の表紙

浪江中学校前に咲くつつじ



なみえの “しゃべり場”



～集まれ！浪江のなかま～

「震災後どこで何をしていたの？」
「これから一緒に何かしましょうよ！」
「今こんなことに困ってない？」など、
皆さんの“今”を共有しましょう。
皆さまのご参加をお待ちしています。

☎ 生活支援課避難生活支援係
TEL 0243-62-0305

浪江町民のつどい in 東京

主催 浪江町・ふるさと浪江会

首都圏に避難されている浪江町民の皆さまを対象に「浪江町民のつどいin東京」を開催します。浪江町からのお知らせや浪江町出身の原田直之さんのコンサートを予定しています。自然豊かな椿山荘で、ふるさとなみえを語り合いませんか。

■日時 6月30日(土) 17時～
■場所 東京都文京区「椿山荘」
〒112-8680 東京都文京区関口2-10-8
TEL 03-3943-1111 (代表)

■定員 300名 (申込先着順)

■申し込み
参加希望の方は、6月20日(水)までに電話での申し込みをお願いします。

浪江町民のつどい申し込み専用ダイヤル
TEL 080-5737-2031

受付時間 9時～17時 (平日のみ)
*浪江町役場の電話番号では申し込みできませんので、ご注意ください。

■会費 小学生以上1名1,000円
(軽食代込み。当日会場でお支払いください。)

■当日のスケジュール (予定)
開場・受付開始……………16時30分
開会……………17時

- 1 町長のあいさつ・懇談
- 2 町、浪江町議会からのお知らせ
- 3 原田直之さんコンサート
- 4 交流・歓談

閉会……………20時
※閉会後もホテル前の自然散策 (ホテル観賞など) をお楽しみいただけます。

■会場へのアクセス
会場付近は混雑が予想されるため、公共交通機関、タクシー、シャトルバスの利用をお勧めします。
東京メトロ有楽町線：江戸川橋駅から徒歩10分
タクシー：JR目白駅から約5分
椿山荘シャトルバス：JR池袋駅西口バスのりば7番停留所から片道20分 (無料)
椿山荘行きは池袋駅を16時発
池袋駅行きは椿山荘を20時30分発

が便利です。
自家用車：首都高5号線早稲田ランプまたは東池袋ランプから地下に有料駐車場 (60分1,000円) があります。



その他の開催スケジュール

主催 特定非営利活動法人まちづくりNPO新町なみえ・浪江町

開催日	開催予定時間	開催地	会場	内容
6月17日 (日)	13:30 ～ 15:30	会津エリア (南会津町)	御蔵入交流館 会議室2 (南会津郡南会津町田島宮本東22)	交流会 (フリータイム)
6月24日 (日)	13:30 ～ 15:30	東北エリア (山形県)	置賜総合文化センター (米沢市金池3丁目1番14号)	交流会 (フリータイム)



- 当日の内容は、会場ごとに異なります。
- 各会場とも駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用や乗り合わせにご協力ください。
- 今後、県内外各地で開催を予定しています。県内は、県北・県中・県南・いわき・相馬・会津のエリアに分けて開催します。

町民の皆さまへ

雑感

5月ゴールデン・ウィークの最中、友人のご子息の結婚披露宴にご招待を受け参列しました。震災から14カ月、気分が萎える悶々とした日々を送っておりますが、久しぶりに今日は清々しく、心が洗われた日となりました。若い新郎新婦の屈託のない明るい表情、心の底からの笑顔に接し、将来への希望がふつふつとわいてくる気持ちになれたのは、私ばかりでなく臨席された皆さんも同じであったと思います。お二人には、永い幸福を祈りつつ、晴れ晴れとした時を過ごさせていただいたことに感謝します。

現在「復興計画」づくりに着手しております。この中で震災から3年の緊急復旧期(平成26年3月まで)が非常に重要な期間になります。具体的には、精神および財物に対する損害の賠償・生活再建補償の完全実現国による被害者の健康管理調査と無償医療の実施、借上げ・仮設住宅等の入居期間の確保、町外で集まって暮らせる「町外コミュニティ」を形成するため避難先自治体との連携・環境整備、ふるさと復旧のためライフライン・インフラの先行整備実施、国家プロジェクトによる雇用の場・産業集積特区導入の推進、希望者の低線量地域への帰町を実現するため、

を行う生活環境の地域づくり等々、着実に具現化していかなければなりません。いずれも時間との闘いになります。なにとぞ、町民の皆さまのご協力・ご理解をお願いいたします。四季がめぐり、慣れない土地で二回目の「あじさい」のシーズンになりました。最近思うことに、「一期一会」の言葉を強く、感じています。毎日毎日、これまで以上に多くの人と会う機会があり、その都度、細心の気配りをもって一瞬一瞬の時間を大切にすることが肝要であると……。結びに、皆さまには健康に十分留意され、お過ごしくださることを念じ、メッセージとします。

浪江町長 馬場 有

たべもの放射能 Q&A

福島県発行 たべものくらしの放射能より抜粋

Q 食品中の放射性物質の暫定規制値が新しい基準になったのはどうしてですか。

A 暫定規制値に適合している食品は、一般的に健康への影響はないと評価されていましたが、より一層の食品の安心と安全を確保するため、暫定規制値で許容している年間線量5mSvから年間1mSvに引き下げることになり、新しい基準値が設けられました。

さらに、影響の受けやすい乳幼児のために、飲料水や牛乳、乳幼児用食品は、一般食品より厳しい基準値を設けてあります。

●食品の基準値●

食品	基準値
飲料水	10Bq/Kg
牛乳	50Bq/Kg
一般食品	100Bq/Kg
乳児用食品	50Bq/Kg

※内部被ばく1mSv/年を前提として設定

Q 測定結果の「検出せず」とはどういうことですか。

A 食品の場合、基準値の1/4 (25Bq/Kg)を「測定下限値」として、その値までを測定が目安としています。測定器によっては、「検出限界値」といって、その測定器で検出できる限界の値が表記されます。その値は、測定器の種類や周辺の空間線量などで変化します。測定結果の「検出せず」とは、これらの値未満の結果であるという意味です。

Q 測定結果に数値が出た場合はどうしたらいいですか。

A 基準値未満であれば問題はありません。基準値を超えたものは摂取を控えるようにしてください。

福島県のホームページなど摂取制限や出荷制限について公表していますので、確認してください。

問 災害対策課放射線対策係
TEL 0243-62-0123

Q 簡易測定器での放射能測定の際に、放射性ヨウ素と放射性セシウムのようなものが検出されたり、測定の結果、放射性セシウムではないのに数値としてベクレルが検出されたりするのはどうしてですか。

A もともと地下水や井戸水には、自然由来の放射性物質が存在します。これは福島県内のラジウム温泉やラドン温泉がある地域で見られるウラン系列の自然放射性核種で鉛 (Pb) とビスマス (Bi) と呼ばれるものです。

簡易測定器では、ヨウ素に近いところに鉛が、セシウムに近いところにビスマスが誤認識されて数値として出る場合があります。これらの核種の半減期は、鉛が約26分、ビスマスが約20分ととても短いのです。そのため、時間をおいてから再度測定すると大幅に低くなる、またはなくなることで確認ができます。

現在、放射性ヨウ素は半減期が過ぎましたので、どこからも検出されておられません。地下水や井戸水からの放射性セシウムの検出もありませんので、ご安心ください。

Q 測定した食品が基準値未満の結果でしたが、より食品の放射能の値を減らすにはどうすればよいですか。

A 放射性物質は土にあります。畑や家庭菜園などでとれた野菜は、よく洗って土を取り除き、皮をむき、茹でこぼしをすると減らすことができます。

お米は、胚芽やぬかに溜まるため、精米すると値は約半分に減少します。

それを研ぐことで、さらに半分に減少します。基準値未満のたべものは安全です。お子さんをお持ちの皆さんは数値が出ると気になると思いますが、いつもより少しだけ丁寧に料理する工夫をしてみるといいでしょう。

Q 基準値以下なら本当に100%安全なのでしょうか。

A 国としてはあらゆる視点から検討して基準値を設けています。

人それぞれの体質、環境、遺伝子を考えて今回の原発の影響か否かの答えを出すのは難しいと思われませんが、より厳しい基準値を設けていますので、ご理解をお願いします。



■大宇下津島字松木山地内
(つしま活性化センター周辺)
実施面積：約4 ha

■大宇権現堂字矢沢町地内
(ふれあいセンター周辺)
実施面積：約10 ha

実施場所

面的除染の効果 (高さ1mの空間線量率)

地区	区分	除染方法	除染前平均 (μSv/h)	除染後平均 (μSv/h)	低減率
権現堂矢沢町地内	ふれあいセンター等公共施設	高圧洗浄、表土剥ぎ等	5.92	2.69	55%
	宅地周辺	高圧洗浄、庭の除草・表土剥ぎ	5.71	2.60	54%
	農地周辺	下草除去、表土剥ぎ等	7.53	3.03	60%
	道路周辺	高圧洗浄、側溝の堆積物除去、プラスト処理	4.76	3.07	36%
下津島字松木山地内	津島中学校等公共施設	高圧洗浄、拭き取り各種プラスト処理、表土剥ぎ等	9.60	3.70	61%
	宅地周辺	拭き取り、庭の除草・表土剥ぎ	9.99	5.70	43%
	農地周辺	下草除去、表土剥ぎ等	9.63	5.60	42%
	道路周辺	高圧洗浄、側溝の堆積物除去、プラスト処理	8.38	4.50	46%
	森林周辺	下草除去、落葉除去、表土剥ぎ等	7.79	5.50	29%

※大宇下津島字松木山地内の事後モニタリングの値については、積雪(最大30cm)の影響(雪による遮へい効果)を含んだ値です。

昨年12月から実施してきた国による除染モデル実証事業が3月末で完了しました。
この事業は、効果的・効率的に除染するためには、どのような手法が一番良いかを実証するために実施されたもので、この結果をふまえて、国において除染方法が決定されます。

除染モデル実証事業報告

概要

問 災害対策課放射線対策係
TEL 0243-62-0123

先行除染について

国では、公的施設の先行除染を6月から実施します。

浪江町では、浪江消防署、双葉警察署浪江分庁舎、いこいの村なみえ、小野田取水場、苧野取水場、中上ノ原配水場、高区配水場、苧野配水場の除染を実施します。

皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

食品等の放射能簡易分析結果

町では、食品中の放射性物質を因る測定器を配備し、さまざまな食品等の安心安全のため放射性物質測定を実施しています。

■4月の分析結果

区分	検体数	検出された検体数 (10Bq以上)	備考
野菜	30	2	からしな・玉ねぎ
果実			
水 (井戸水等)	26	2	井戸水 (2Bq以上) 採水方法に問題があった (2件)
魚			
山菜きのこ類	11	8	しいたけ・たけのこふきのとう
その他	19	0	米

※一部計画的避難区域の物も含む ※警戒区域内の物は除く

申問 上竹倉庫事務所 TEL 0243-23-4774

農業委員会委員一般選挙

東日本震災により延期されていた農業委員会委員一般選挙が7月8日に行われます。
この選挙は浪江町の今後の農業のあり方を左右する大切な選挙です。農業者の代表にふさわしい方をみんなの手で選びましょう。

告示日 6月28日(木) 投票日 7月8日(日)

■各選挙区の定数(全15名)

- 第1選挙区 (浪江・幾世橋・請戸) 5名
- 第2選挙区 (大堀) 3名
- 第3選挙区 (苅野) 4名
- 第4選挙区 (津島) 3名

■投票できる方

- 1 次(の1)5のすべてに該当する方で、浪江町農業委員会選挙人名簿に登録されている方
- 2 浪江町内に住所を有している方
- 3 平成4年4月1日以前に生まれた方
- 4 10アール以上の農地につき耕作を営む方
- 5 3の同居親族、配偶者であって1年を通じて60日以上耕作に従事する方
- 6 10アール以上の農地につき耕作を営む農業生産法人の組合員、社員または株主であって、1年を通じて60日

以上耕作に従事する方
※3、4、5については、避難前の時点での状況です。

■立候補の届出

- 受付期間 6月28日(木)
- 受付時間 8時30分～17時
- 受付場所 旧安達地方広域行政組合自治センター会議室 (二本松市本町一丁目60番地2)

■期日前投票

投票日に投票所に行けない方は、前もって期日前投票をすることが出来ます。

- 期間 6月29日(金)～7月7日(土)
- 場所 旧安達地方広域行政組合自治センター会議室 (二本松市本町一丁目60番地2)
- 時間 8時30分～20時

■不在者投票

避難などで遠方に行かれない方は、避難先の選挙管理委員会です。手続が遅くなると投票できなくなりますので、早めに請求しましょう。

●不在者投票ができる期間

6月29日(金)～7月7日(土)
(投票用紙等の請求は6月29日以前でもできます。)
※詳しくは選挙管理委員会までお問い合わせください。

■投票日当日の投票所および受付時間

- 場所 旧安達地方広域行政組合自治センター会議室 (二本松市本町一丁目60番地2)
- 時間 8時30分～17時

■立候補予定者説明会

- 日時 6月17日(日) 14時～
- 場所 福島県男女共生センター4階第2研修室 (二本松市郭内二丁目196-1)

問 浪江町選挙管理委員会
(総務課行政係内)
Tel 0243-62-0132

こんにちは 行政区長です

問 総務課行政係 Tel 0243-62-0123

■行政区長任期

平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間

【権現堂地区】	【幾世橋地区】	【大堀地区】	【苅野地区】
第1区 佐藤 秀三	佐屋前 山崎 安男	基 久紀	真 秀一
第2区 末永 福男	幾世橋 志賀 康宏	川 丸 木幡 俊夫	長岡 大浦 佐々木 光男
第3区 矢澤 祥之	北幾世橋北 志賀 洋一	小 井 手 森 志賀 元治	宿 倉 田 台 橋 林
第4区 石澤 茂	北幾世橋南 鎌田 秋男	井 末 田 尻 原 中 正義	荊 加 酒 西 藤
第5区 叶 経道	北棚塩 佐々木 久雄	田 大 堀 愛 澤 清之	【津 島】
第6区 小野田 紀宗	北棚塩 石田 栄	小 野 田 陶 宮 林 勝人	羽 津 下 南 津 島 下 赤 手 大
第7区 佐藤 浩平	南棚塩	小 野 田 井 高 田	附 島 高 橋 今 野 義 則
第8区 佐々木 庸太郎	【請戸地区】	酒 井 高 田	福 島 高 橋 今 野 義 則
	市 夫 文 星 芳 治 健	【六地区】	義 則 義 人 一 郎 明 夫
	川 添 北 鈴 木 充 宏 政 雄 義 行 淳 助	川 添 北 鈴 木 充 宏 政 雄 義 行 淳 助	末 永 鴨 川
	上 ノ 原 高 橋 山 田 清 水	樋 渡 ・ 牛 渡 瀬	(敬称略)

町民協働による「復興まちづくり」支援事業

町では町民協働により町民相互の絆の形成および復興を推進する事業を実施する団体に補助金を交付します。

問 復興推進課 まちづくり整備係
Tel 0243-62-0123 内線152

■補助の対象となる団体

- 1 浪江町に住所を有する方が組織する仮設住宅および借上げ住宅等の自治組織、地域づくり団体ならびに特定非営利活動法人のいずれかであって5人以上の構成員を有すること。
- 2 事業目的等を記述する会則を有すること。
- 3 政治活動、宗教活動および営利を目的としない団体であること。
- 4 暴力団等が経営または運営に関係していない団体であること。

■補助金額
対象となる1団体につき原則20万円まで。

■応募方法

補助金交付要望書に必要事項を記入の上、添付書類とともに提出してください(郵送可)。
要望書は、復興推進課までお問い合わせください。また、町ホームページからダウンロードすることもできます。

■募集期間

6月1日～15日(当日消印有効)

■その他

事業採択の可否については個別に通知します。

- 1 補助の対象とならない経費
団体の恒常的な運営維持管理経費
- 2 団体の構成員に対する人件費、

ふくしま産業復興雇用支援事業

被災求職者の生活の安定を図り、被災地域の復興を支えるため、被災求職者の雇入れに係る費用として助成金を支給します。

■雇用対象者

県内の被災求職者
(平成24年3月卒の新規卒業者も含む。)

■助成対象事業所

- 1 平成23年3月11日以降に新しい事業や地域の中核となる事業を対象とした国、または地方自治体の補助金・融資(限定列举*)の採択を受けた県内の事業所
- *限定列举されている補助金・融資事業(一部抜粋)
- 中小機構特定事業者復興支援施設整備事業
 - 中小企業等復旧・復興支援事業
 - 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業 など

詳細は雇用労政課ホームページ等でご確認ください。

Url <http://www.pref.fukushima.jp/syoko/roudou/index.html>

- 2 地方自治体が振興を行っている産業分野において相当数の雇用創出などが期待される事業所(要件あり)

■助成対象となる雇用

平成23年11月21日以降、本事業募集受付期間までに開始した雇用(再雇用を含む)。

■助成対象期間

助成要件を満たした雇入れから3年間

■申請受付

6月15日(金)までに最寄りの各地方振興局(地域づくり・商工労政課)に提出してください。

問 福島県雇用労政課 Tel 024-521-7290



鯉のぼりのもとで

旧平石小仮設住宅（二本松市）に広島県広島市の“このぼりプロジェクト”（代表：笹川進吾さん）から鯉のぼりが寄贈されました。

このプロジェクトは、使わなくなった鯉のぼりを募り、被災地に元気を届けようとして実施されているものです。届けられた鯉のぼりは、元気に空を泳ぎ、住民らとともにこどもの日を祝いました。

絵本が届きました

新潟ロータリークラブ（会長 佐藤紳一さん）から絵本約30冊が寄贈されました。贈られた絵本は、浪江小に配られました。



マラソンで元気を

4月22日、京都府南丹市で第15回日吉ダムマラソンが開催され、浪江町から5名の選手が招待されました。

今大会には、被災地の方々を少しでも応援できる大会にしようという思いから招待されたもので、開会式では浪江町選手の本村郁也さん（現：東和中3年）が選手宣誓を行いました。

また、3キロロードレース（中学男子）の部で木村さんが5位、佐藤宏紀さん（現：二本松第三中2年）が6位に入賞し、3キロロードレース（中学女子）の部で松本蘭樹さん（現：東和中2年）が優勝、大友春佳さん（現：福島第三中3年）が5位に入賞しました。

楽しく勉強

4月17日、中国新聞社（広島市）と福島民報社から浪江小に電子黒板2台と算数・社会のデジタル教科書一式、浪江中にカラーレーザープリンタ2台などが寄贈されました。

これは、「児童・生徒の支援に役立ててほしい。」との思いから義援金や新聞購読料の一部を充て贈られたもので、児童・生徒を代表して浪江小6年の松本 龍君が「教科書より覚えやすく、勉強が楽しくなりました。」とお礼のことばを述べました。



消防団だより

5月14日、浪江町沿岸地域で、警察官、海上保安庁、消防署、浪江町消防団による行方不明者の特別捜索を実施しました。

消防団員32名が参加し、思い出の品などを発見しました。今後も行方不明者全員が発見されるまで、捜索を実施していく考えです。

なお、10月7日に秋季検閲式を実施しますので、多数の消防団員のご出席を賜りますようお願いいたします。 訓練分団長 柄本良重

広がる輪

4月25日、鶴ヶ城南小公園内ささやきヶ丘小公園（会津若松市）で、会津地方なみえ会「花見」が開催されました。当日は、天気恵まれ、各自持ち寄りの手料理を頬張りながら、楽しい時間をすごしました。

「集会を重ねるごとに、一人また一人と新しい顔が見られ喜んでします。小さな輪が大きくなり2重、3重の輪になって助け合っていきたいです。」との声が寄せられていました。

*「会津地方なみえ会」に加入希望の方は、会長 鈴木宏孝（やよい食堂）☎090-2909-6133または副会長 亀田安子（仙台屋）☎090-6789-2621までご連絡ください。



内部被ばく検査開始



4月26日から町独自の内部被ばく検査（ホールボディカウンター）が始まりました。

仮設診療所のとなりに検査棟が設けられ、1日約50名の検査を実施しています。

お申し込みは、随時受け付けています。

申・問 健康保険課
☎放射線健康管理係
0243-62-0123

◆内部被ばく検査実施状況

性別	4月 (26日・27日)	5月 (1日～15日)
男性	43	183
女性	49	201
合計	92	384

※検査結果は、すべての方が預託実効線量1mSv未満でした。

学校表札を寄贈

浪江中学校（濱名新一校長）に山崎安男さん（山崎興業社長）から学校表札が贈られました。

けやき板で作られた表札に町長が学校名を筆で書きました。表札は3月に正面玄関に掲げられました。ありがとうございました。



広報なみえ 2012.6.1

がんばれ!

なみえ



ありがとうございました



長瀬悦子さん（株式会社オフィスレン代表・長瀬剛さんの妻）から義援金が届けられました。自身のフラワーアレンジメント写真集「INSPORE～いちかばちか～」の売上金が義援金として、浪江町ほか岩手県、宮城県の被災地へ届けられています。

学びを支援

浪江中学校で文部科学省の「子どもの学び支援サポート」のサイトにノートパソコン等の支援要請をしたところ、横浜市の遍照寺住職、柴 義彰さんからノートパソコン25台、柔道着25着などが届けられました。



(8)



(9)